

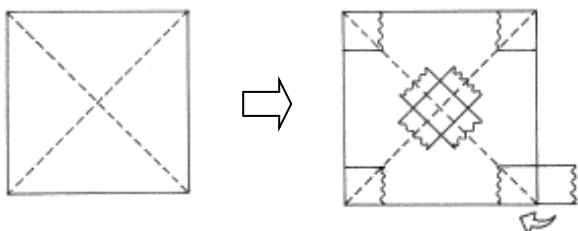
伝統遊具づくり風車

「風車」は、紙、経木などで作った車輪形のものを柄の先に付け、風力で回転させる玩具です。最近ではプラスチック製のカラフルなものが多いようですが、今回は折り紙で作っていきましょう。

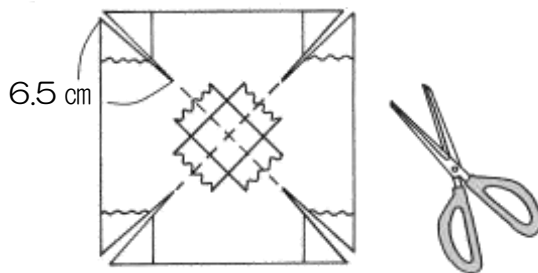
材料：折り紙(15cm×15cm)・虫ピン・ストロー(5mmくらいに切ったもの)・ビーズ・割りばし
 道具：はさみ・きり・セロハンテープ・ラジオペンチ ※長さ等は目安です。

《作り方》

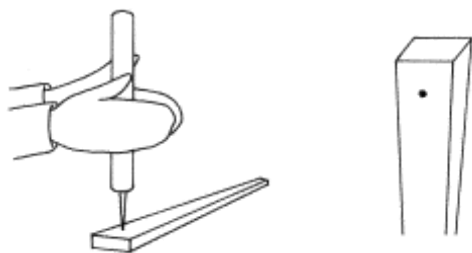
1. 折り紙を三角に二回折り開いて、セロハンテープを折り目の中心部分の両面と四つ角に貼る。



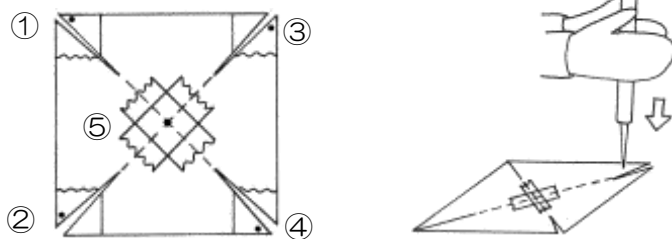
2. 折り目にそって角から中心に向かって6.5cmの切り込みを入れる。



3. 割りばしは、幅の太いほうから1cmのところにきりで穴をあける。



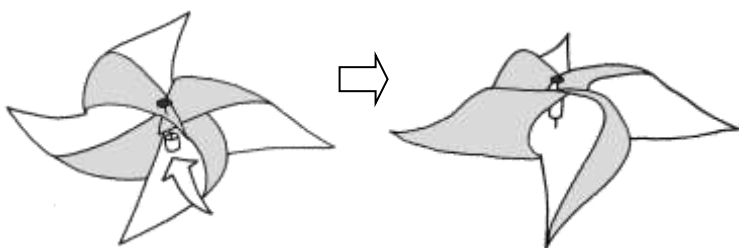
4. 図のように、きりを使って①～⑤に穴をあける。



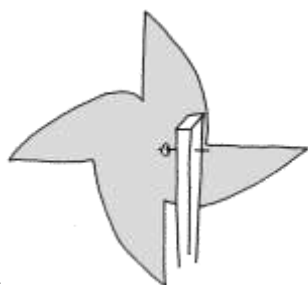
5. 折り紙にふくらみをつけながら、きりで穴をあけた①～④に虫ピンをさし、4枚の羽をつくる。



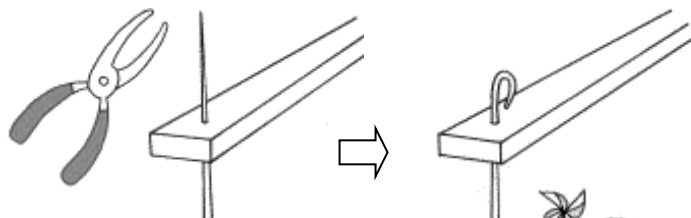
6. ①～④の穴にさした状態の虫ピンにストローを通し、虫ピンを折り紙の中心⑤にさす。



7. ①～④・ストロー・⑤にさした虫ピンにビーズを通し、さらに、割りばしの穴に通す。



8. 最後に虫ピンの先をペンチで曲げる。(きつくならないように注意する)



《遊び方》

風が当たる方向に向けるとくるくるとまわりだします。

